

「桜丘小学校陸上競技記録会」を明仙フィールド川平で開催しました

9月30日(木)は爽やかな秋晴れに恵まれ、緑の人工芝とエンジ色の走路が鮮やかに輝く、絶好の記録会日和となりました。近隣の桜丘小学校(校長:坂本容昌先生)から6年生児童84名を迎え、100m競走のタイムレースを4名ずつ21組にわたって実施しました。



《小学生を笑顔でお迎えしました》



《開会式で児童から感謝の挨拶》

《開会式で坂本校長先生の挨拶》



本校スポーツ創志科1年生4名と普通科健康スポーツコース3年生5名が競技役員として小学生の記録の向上をサポートしてくれました。

《参加生徒の感想①》

3年 佐藤蒼子さん

私は今回、桜丘小学校の校内陸上記録会のボランティアをしました。児童の前に出てウォーミングアップする役割は、とても緊張しましたが、児童の皆さんの元気な声のおかげで、楽しく終えることができました。

気温が高く日差しが強まる時間帯もありましたが、児童の皆さんは終始、一生懸命に取り組んでいて、私自身も進路決定に向けて頑張ろうと思いました。



《参加生徒の感想②》

3年 高松桃子さん

私は今回、桜丘小学校の校内陸上記録会のお手伝いに参加しました。新型コロナウイルスの影響で、我慢することが多い中、無事に競技会を開催し、たくさんの笑顔を見ることができました。今回の活動を経て、人のために頑張り、成功する喜びや、物事を円滑に進めるための準備の大変さを学びました。この体験を忘れずに、これからの生活に活かしていきたいです。

地域・学校サポートプロジェクト2021

は、地域・社会に貢献できる生徒・教員でありたいという私たちの思いを实践する企画です。

授業や行事の一つとして仙台大学明成高校の

人的資源を是非御活用ください。



《ウォーミングアップでスタートダッシュの練習》

【参加した先生の声】

今回、桜ヶ丘小学校さんの陸上記録会を行うにあたり、参加生徒が自らこのイベントに関わろうとしてくれたことが嬉しかったです。スポーツ創志科では現在、スポーツをする人を「支える」という観点で授業を展開している科目もあります。この活動を通し、行事を行うには事前の準備が重要になってくることや、成功させるためにどうしたら良いのかを考えるきっかけになり、貴重な経験ができたと思います。

(スポーツ創志科 教諭 落合 恵)



《生徒：出発員と監察係》

《記録員の仕事》



《ウォーミングアップ（体操）》